

もくじ

- 02 まちの話題
- 04 特集 SAGA2024
- 06 多久市からのお知らせ
- 11 あじさいへ行こう！
- 12 教育委員会日より
- 13 市長コラム
- 14 健康ノスメ
- 16 おたっしゅだより
- 18 まちのPickUPインフォメーション

8月6日[Sun]

### アートで楽しく国際交流



▲仲良く話しながら作品づくりを楽しむ参加者

多久を多文化共生と国際交流の先進地にしたいという思いが込められたイベント「国際交流ワークショップ in TAKU」（主催：佐賀県国際課）が、あいぱれっとで開催されました。

当日は、市内外に住む外国人と日本人合わせて70人ほどが集い、アートを楽しむワークショップを実施。各席には外国人と日本人が一緒に座り、外国人にも分かりやすい「優しい日本語」で会話しながら自由に絵を描き交流しました。

市外から参加した家族は「普段は外国人と会う機会がなかなかないので、子どもが自然に交流できて良かったです」と笑顔で話されました。

8月6日[Sun]

### 九州中学生弓道大会で西村さんが準優勝



▲喜びに満ちた表情で賞状を掲げる西村さん

多久市緑が丘弓道場で開催された「第44回九州中学生弓道大会」で、多久ジュニア弓道クラブの西村風香さん（中央校8年）が、女子個人の部で2位に輝きました。

大会では12射中7本を的に当て、優勝決定戦に駒を進めた西村さん。失中するまで射り、最後に残れば優勝となる「射詰競射」で3回の中させるなど、見事な腕前を発揮しました。

西村さんは「いつも練習している場所で、落ちていて射ることができました。準優勝できて嬉しいです。11月に開催される佐賀県小中学生弓道大会では、優勝めざしてさらに頑張ります」と意気込みを話されました。

8月29日[Tue]

### 中央生コンクリート株式会社から多久市へ寄付



▲船津社長（右）から横尾市長（左）へ目録が手渡されました

生コンクリートの製造・輸送・販売を営む中央生コンクリート株式会社（東多久町）から多久市に100万円の寄付をいただきました。

船津美奈子代表取締役社長は「昭和48年に創業し、おかげさまで今年50周年を迎えました。多久の未来を担う子どもたちのために少しでもお役に立てたら嬉しいです」と挨拶されました。

横尾俊彦市長は「先代のお父様はお会いするたびに激励してくださいました。教育こそは未来をつくる一番大きな仕事。いただいた寄付金は子どもたちのために有意義に使わせていただきます」と感謝を述べました。

今月の論語



君子欲訥於言、而敏於行。  
君子は言訥にして行い敏ならんと欲す

出典…里仁第四

君子たるもの、口上手でなくても行動は敏活であってほしい

今月の帰宅放送は、東原岸倉中央校9年の東島愛華さんです。



多久市公式 X (旧Twitter)



多久市公式 YouTube



多久市公式 Instagram



多久市公式 Facebook

